

# 県民カレッジ高岡地区センター

11月21日(日)  
13:30~

夢ものがたり  
一落語「芝浜」より  
NHKスペシャル  
驚異の小宇宙 人体 脳と心  
「人はなぜ愛するか～感情～」

1月16日(日)  
13:30~

悠久を流れる  
「万葉を流れる小矢部川」

フランス紀行  
「パリ芸術散歩」

12月19日(日)  
13:30~

ホーム・スイートホーム  
誰にでも帰たい家がある

## わくわく

県民カレッジ高岡地区センターでは、  
カレッジ本部映像センターが  
所蔵している映像教材の中から、  
様々なジャンルの映像を上映しています。  
上映内容詳細は裏面をご覧ください。

## アリ

2月20日(日)

13:30~

いのちに寄り添う  
～ターミナルケアと人権～  
プロフェッショナル仕事の流儀  
「料理人 西健一郎の仕事」

【お問い合わせ】  
県民カレッジ高岡地区センター

TEL:0766-22-5787

会 場 県民カレッジ高岡地区センター学習室(ウイング・ウイング高岡 7階)

申込方法 事前予約不要。当日、会場前で受付します。各回先着 30 名、入場無料。

入場前の検温と名簿作成にご協力いただいた方に、入場券を発行します。

お 願 い 発熱、咳などの風邪症状がみられる方はご来場をお控えください。

マスクの持参と着用、入場前には手指消毒をお願いします。

会場内での会話はできる限りお控えください。

会場内での飲食は禁止です。ただし、水分補給は可能です。

感染予防対策 座席間は一定の距離(1m以上)を確保します。

上映中も会場内の換気をします。(換気扇 ON、窓や出入口の開放など)

入場無料  
先着30名

## 11月～2月上映内容 【高岡】

<b>11月 21日 (日)</b>	<p>■夢ものがたり －落語「芝浜」より－</p> <p>古典落語の名作人情ばなし「芝浜」を元に、江戸の裏長屋の魚屋夫婦に子犬をからませ、「働くことの尊さ」、「夫婦愛の大切さ」を、ユーモアとペースを交えて描く。</p> <p>(アニメ)</p>	[20分]
	<p>■NHKスペシャル 驚異の小宇宙 人体 脳と心 「人はなぜ愛するか ～感情～」</p> <p>「愛」とは一体何か？人はなぜ「愛」という感情を持っているのだろうか？幼くして母の愛に恵まれなかった子どもが、愛を感じる心を取り戻していく過程を描きながら、神秘に満ちた人間の「感情」のメカニズムとその大切さに迫る。</p>	[59分]
<b>12月 19日 (日)</b>	<p>■ホーム・スイートホーム 誰にでも帰りたい家がある</p> <p>有名なオペラ歌手をおそった認知症。徘徊し歌いまくるおじいちゃんに家族の愛は崩壊寸前。音楽と孫娘に支えられ立ち直っていく心暖まる家族愛の物語。</p> <p>監督：栗山富雄 原作・脚本：松山善三 出演：神山繁、酒井美紀、小林稔侍、風吹ジュン 他</p>	(1994年)
	<p>■悠久を流れる「万葉を流れる小矢部川」</p> <p>万葉集には80首の川の歌が詠まれている。その中で越中は都に次いで2番目に多く、射水川（小矢部川）など9河川の歌が詠まれている。その中でも射水川は6首も詠まれている。万葉の歌を中心に小矢部川を遡りながらその歴史を考えていく。</p>	[110分]
<b>1月 16日 (日)</b>	<p>■フランス紀行 「パリ芸術散歩」</p> <p>ユトリロやロートレックがこよなく愛したモンマルトル。そこかしこに点在する大小様々な美術館。郊外に足をのばせば、モネがあの睡蓮を描いたジヴェルニーやゴッホが終焉を迎えたオーヴェル・シュル・オワーズ。パリほど芸術の都にふさわしい街は他にない。画家たちの「古きよきパリ」を偲びつつ、ゆかりの地を散策する。</p>	(2003年)
	<p>■いのちに寄り添う ～ターミナルケアと人権～</p> <p>終末医療の在り方、病気との向き合い方は、ひとりひとり違う。ただひとつだけ言えることは、誰もが命の主人公だということ。この作品は二組の「いのちに寄り添う」人々に密着取材。現代に生きる全ての人々が学ぶべき、命の教材。</p>	[35分]
<b>2月 20日 (日)</b>	<p>■プロフェッショナル仕事の流儀 「料理人 西健一郎の仕事」</p> <p>名だたる食通たちに愛され続け、漫画「美味しんぼ」にも実名で登場した伝説の名料理人、西健一郎。その料理は素朴にして絶品。素材の味が最大限に引き出された、奥の深い味だ。さらなる高みを目指す料理人魂のおせち作りに密着。</p>	(2009年)